様式第９（第11条関係）（平11通産令132・全改、平15経産令72・平16経産令28・令元経産令１・令２経産令92・一部改正）

【書類名】 国内処理請求書

（【提出日】 令和　　年　　月　　日）

【あて先】 特許庁長官　　殿

【出願の表示】

【出願番号】

【実用新案登録出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【提出物件の目録】

〔備考〕

１　「【出願の表示】」の欄の「【出願番号】」には、「実願○○○○－○○○○○○」のように出願の番号を記載する。ただし、出願番号が通知されていないときは、「【出願番号】」を「【国際出願番号】」とし、「ＰＣＴ／○○○○／○○○○○」のようにその国際出願の番号を記載し、国際出願番号が通知されていないときは、「【国際出願番号】」を「【国際出願日】」とし、「令和何年何月何日提出の国際出願」のように国際出願の年月日を記載する。また「【国際出願番号】」又は「【国際出願日】」の欄を設けたときは、「【国際出願番号】」又は「【国際出願日】」の欄の次に「【出願の区分】」の欄を設けて「実用新案登録」と記載する。

２　「【実用新案登録出願人】」又は「【代理人】」の欄に記載すべき者が２人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【実用新案登録出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【実用新案登録出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

3　その他は、様式第１の備考１から４まで、７から11まで、13、17から19まで、31、33から35まで及び38と同様とする。